

農地法第4条第1項の規定による許可申請書

令和 年 月 日

※押印はいりません

※手書きでの記入には、黒のボールペンを使ってください。

(鉛筆・消せるペンは使わないでください)

※記入内容を間違えた場合、二重線=で訂正し、訂正印を押してください。(修正テープ・修正液は使わないでください)

申請者 氏名 ○○ ○○

第1項の申請者が2名以上の場合、「○○外△名」と記載し、裏面の別紙に全員を記入すること

1 申請者の住所等	住 大分 都道府県 玖珠 郡 玖珠 町 大字○○ △△番地の○ ○○アパート○号室						
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目 登記簿 現況	面積 ㎡	耕作者の氏名	市街化区域、市街化調整区域その他の区域の別	
	玖珠町大字○○○字○○○	○○○	田 田	200	○○○○	都市計画区域内	
	玖珠町大字○○○字○○○	△△-△	畑 畑	100	○○○○	用途地域内(第二種中高層住居専用地域)	
計				300 ㎡ (田 200 ㎡ ・ 畑 100 ㎡)	転用の理由について記載		

住所・氏名は、住民票のとおりに記載すること

転用の理由について記載

3 転用計画	(1)転用事由の詳細	用途 (例)一般住宅/農家用住宅/駐車場用地/植林用地等	事由の詳細 (例)自己住宅建築のため/事業の拡張のため/平成○○年頃すでに自己住宅の敷地として利用しているため									
	(2)事業の操業期間又は施設の利用期間	年 月 日から ← 年間										
	(3)転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	第1期(着工 RO年○月○日から RO年○月○日まで)	第2期(着工 年 月 日から 年 月 日まで)	合計								
	工事計画	名称	棟数	建築面積	所要面積	名称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積
	土地造成				㎡				㎡			㎡
	建築物	居宅	1	㎡	90			㎡			㎡	90
	小計											
	工作物	車庫	1		25							25
	小計											
	計				300							300

一時転用の場合は期間を記入。一時転用以外は「許可あり次第永久」でもよい。

必ず工事期間を記入すること。始期は「許可日」でもよい。

「建築面積」は一階部分のみ記入すること

資金調達明細書のとおり記入すること

山林転用の場合に植林と記入すること(樹種、本数を記入)

4 資金調達についての計画	(1)必要資金	(2)調達内訳
	・建築費 15,000,000 円 ・造成費 1,000,000 円 ・合計 18,000,000 円	・自己資金 10,000,000 円 ・借入金 10,000,000 円

5 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要	(例)・隣接境界にはL型擁壁を設置するため土砂の流出や崩壊の恐れはない。 ・その他周辺の農地に係る営農条件等への影響はない。 ・農業用水路の分断はない。(農業用排水施設はない。)、農道への影響はない。 もし、問題が生じた場合は、責任を持って速やかに解決する。…等記入
---------------------------------------	--

資金調達明細書のとおり記入すること

6 未完了の既許可事業	なし
7 その他参考となるべき事項	町内外での、未完了の転用許可の有無 どのように被害を防除するのか具体的に記入すること